

大阪中之島美術館

開館プレイベント2019「新収蔵品：サラ・モリス《サクラ》」

NAKANOSHIMA MUSEUM OF ART, OSAKA

Pre-Opening Event 2019, Sarah MORRIS: SAKURA

2019年9月21日(土) — 10月6日(日)



《サクラ》2018年、シングルチャンネル・ビデオ、HD デジタル、ステレオ、カラー、50分6秒
Courtesy of the artist and Petzel, New York.

2021年度に開館を予定している大阪中之島美術館は、ニューヨーク在住の現代美術作家、サラ・モリスの作品を2018年度に収蔵しました。そのうちの1点《サクラ》は、大阪の春の姿と都市の暮らしの中に見えるさまざまな色合いと風土を撮影した、50分を超す映像作品です。大阪中之島美術館はその開館に先駆けて、今の大阪の姿を鮮やかにとらえた本作を、特別に公開します。

作品解説：

《サクラ》は、モリスが自身の代表的な作品である抽象絵画と平行して制作に取り組む、都市がもつカラーをテーマにした映像作品シリーズのひとつです。これまでも北京、アブダビ、パリ、ロサンゼルス、リオデジャネイロ、シカゴなどの都市で撮影されてきました。モリスが現地で綿密なリサーチを行うことで選び出した、それぞれの街を象徴する鮮やかなカラーで映像全体が構成されています。《サクラ》はそのシリーズの最新作にあたり、大阪の高層ビルが立ち並ぶ都市風景や、街かどの様子、そこで出会った人々の姿といった日常の中にちらばる色が次々と映し出されます。《サクラ》というタイトルは、撮影時期が春であっただけでなく、桜が日本を代表する植物のひとつであること、またモリスが幼少のころ親しんだクレパスの名前にサクラが使われていることなどに由来しています。

映像として、大阪という街の日常的な姿を映しながら、その断片的な場面をつなぎ合わせることで、人や景色、場所の持つ色や形が強調され、抽象的な美しさを描き出す作品となっています。

作家プロフィール



Photo: Wendy Bowman

サラ・モリス | Sarah MORRIS

1967年、イギリス生まれ。現在はニューヨーク及びロンドンを拠点に活動する。色鮮やかなグリッドによる幾何学的な抽象絵画で国際的に評価され、公共施設の壁画など、パブリックアート作品も多く手がける。また映像作品も制作し、独自の視点で都市に内在する政治や社会の構造をとらえて、その深層を露わにする作風で知られる。

サンパウロ・ビエンナーレ(2002年)、釜山ビエンナーレ(2002年)などの国際展への参加のほか、パレ・ド・トーキョー(パリ、2005年)、バイエラー財団美術館(バーゼル、2008年)、ルイ・ヴィトン財団(パリ、2014年)、UCCA(北京、2018年)など、世界各地の美術館で大規模な個展が多数開催されている。また、ポンピドゥー・センター、グッゲンハイム美術館、テートモダンなど各国を代表する美術館にコレクションされており、日本では大阪中之島美術館が初めて、《サクラ》と絵画作品3点を収蔵した。

■みどころ

- 2021年度開館の大阪中之島美術館がおくるプレイベントの第1弾
- 国際的評価の高い現代美術作家、サラ・モリスの国内初めてのコレクションを展示
- 大阪の街を舞台にした映像作品の世界初公開
- 色にあふれた街の風景から、大阪に息づく文化の姿を映し出した美術作品

■関連イベント

キュレーター・トーク

担当学芸員が作品や作家についてご紹介します。

日時：2019年9月21日(土) 14:00～15:00

会場：アートエリアB1

申込み不要、参加費無料

■基本情報

会期：2019年9月21日(土)～10月6日(日)

開館時間：12:00～19:00(最終日15:00まで)

休館日：9月24日(火)、30日(月)

会場：アートエリアB1(大阪市北区中之島1-1-1京阪電車なにわ橋駅 地下1階)

観覧料：無料

主催：大阪中之島美術館準備室

共催：アートエリアB1

協力：パナソニック、graf、PARALLAX、Friedrich Petzel Gallery, New York.

Kevin P.Mahaney Center for the Arts Foundation、タグチファインアート

後援：駐大阪・神戸米国総領事館

■問合せ先

○ 企画内容に関するお問い合わせ：

地方独立行政法人大阪市博物館機構 大阪中之島美術館準備室

〒553-0005 大阪市福島区野田1-1-86 大阪中央卸売市場本場業務管理棟8F

TEL: 06-6469-5194 (代表)

Email: info@nak-osaka.jp

<http://www.nak-osaka.jp/>

○ 会場施設に関するお問い合わせ：

アートエリアB1

〒530-0005 大阪市北区中之島1-1-1 京阪電車なにわ橋駅地下1階

開館時間：12:00～19:00

休館日：月曜日(祝日の際は翌日)、年末年始

TEL: 06-6226-4006

<http://artarea-b1.jp/>

■取材・掲載に関する問合せ先

「大阪中之島美術館開館プレイベント 2019 サラ・モリス《サクラ》」広報事務局 (ウインダム内)

担当：沼澤、多田

〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町1-28-9-4F

TEL: 03-5642-3767

FAX: 03-3664-3833

Email: s.morris@windam.co.jp

■大阪中之島美術館について

2021年度、大阪の中核・中之島に開館する新しい美術館です。モディリアーニの裸婦像、大阪ゆかりの画家・佐伯祐三や具体美術協会のリーダー・吉原治良の作品など、大阪と世界の近・現代美術とデザイン作品のコレクションは約5,700点におよびます。美術館の建築の中心には、1階から5階まで吹き抜ける立体的な空間「パッサージュ」が位置し、1階と2階は誰もが気軽にアクセスできるオープンな空間となります。設計は株式会社遠藤克彦建築研究所が担当。



大阪中之島美術館外観(イメージ提供=大阪市)